

当団は2015年11月の第28回荻窪音楽祭出演を機に設立、「音楽が軸にある地域コミュニティ」をコンセプトとし、楽団に関わる全ての皆さまが楽しんで頂けるような「荻窪色」豊かなアマチュアオーケストラを目指しています。今回1曲目のモーツアルト歌劇「フィガロの結婚」序曲とは対照的に、続くヨアヒム作曲ヴァイオリン協奏曲「ハンガリー風」はご存じない方が大半ではないでしょうか。ヨアヒムは、当団で前回演奏したブラームスのヴァイオリン協奏曲の初演ヴァイオリニストを務めた名手です。今回ソリストには尾池亜美さんを初めてお迎えします。杉並区ご出身で荻窪音楽祭との関わりも深い尾池さんと、恐らく他ではまず聴けないこの曲を杉並公会堂で共演することが、杉並からの何か新たな価値発信となればとの思いを込めてお送りします。後半は当団初のブルックナー、演奏時間1時間超の大曲、交響曲第4番に挑みます。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



©小谷野菜月

後藤 悠仁  
指揮

北海道妹背牛町出身。東京芸術大学を経て、1986年同大学院を卒業。1985年6月、日本フィルハーモニー交響楽団に入団、2009年まで首席奏者を務める。1993年、京都・北海道にてリサイタルを開催、好評を得る。2001年オペラシティを皮切りに、トップホールを経て、2004年より王子ホールにて毎年リサイタルを開催。2015年4月、日本フィルハーモニー交響楽団の常務理事に就任するとともに、ソロ活動を本格的に開始。

ヴィオラ奏者としてリサイタルやオーケストラとの共演、イリス弦楽四重奏団での室内楽等、各地で幅広い演奏活動を行っている。また、指揮者・トレーナーとしてもアマチュアオーケストラの指導など、精力的に活動している。

ヴィオラを中塚良昭、故ウルリッヒ・コッホ、室内楽を故黒沼俊夫、原田幸一郎、故ゲルハルト・ボッセの各氏に師事、指揮を広上淳一氏に師事。

現在、東京音楽大学指揮科特別アドバイザーも務める。荻窪祝祭管弦楽団音楽監督。

後藤 悠仁



©平館平

尾池 亜美  
ヴァイオリン

東京都杉並区出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学卒業。ローザンヌ高等音楽院ソリスト修士課程修了。英国王立北音楽院インターナショナル・アーティスト・ディプロム取得。その後グーラーツ芸術大学に学び帰国。荻窪音楽祭にて毎年、Ogikubo Youth Ensembleのコンサートマスターを務めている。

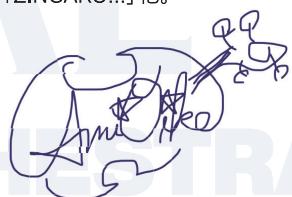
これまでに山下真澄、ハビブ・カヤレイ、石井志都子、澤和樹、ジェラール・プーレ、オレグ・クリサ、ピエール・アモイヤル、ヤイル・クレスの各氏に師事。2020年度より東京藝術大学専任講師。2021年10月 Bartók World Competition 弦楽四重奏部門の審査員を務める。

日本音楽コンクール第1位、聴衆賞受賞。マンチェスター国際ヴァイオリンコンクール優勝、委嘱作品最優秀演奏賞。江藤俊哉ヴァイオリンコンクール優勝。青山音楽財団バロックザール賞ほか受賞多数。日本フィル、ロイヤル・リバプールフィルをはじめ国内外のオーケストラと共に演奏するほか、アジア、欧州各地にてリサイタルを開催。

アミティ・カルテット、ゼフィルス・ピアノ五重奏団、Ensemble FOVE、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。

CD作品としてEnsemble FOVEと共に「ZINGARO!!!」他。

<https://amioike.art/>



# OGIKUBO FESTIVAL ORCHESTRA

## Information

※各演奏会詳細につきましては、各演奏会2ヶ月前頃に荻窪祝祭管弦楽団ホームページで広報いたします。

第15回定期演奏会  
2023年10月8日(日) 2:00p.m. 開演予定  
杉並公会堂 大ホール

指揮：後藤悠仁  
トランペット独奏：木下淳平

A.ボロディン：歌劇「イーゴリ公」序曲  
J.N.フンメル：トランペット協奏曲 ホ長調  
R.シューマン：交響曲第3番 変ホ長調 op.97「ライン」

第36回荻窪音楽祭 荻窪祝祭管弦楽団 特別演奏会2023  
2023年11月4日(土) 予定  
杉並公会堂 大ホール

指揮：後藤悠仁  
ハープ独奏・共演：有馬律子

A.ボロディン：歌劇「イーゴリ公」序曲  
C.サン=サンス：演奏会用小品 ト長調 op.154  
P.チャイコフスキイ：組曲「白鳥の湖」op.20a  
G.ビゼー：組曲「アルルの女」第2番

団員募集

荻窪祝祭管弦楽団では一緒に演奏する仲間を募集しています。詳しくは当団ホームページをご確認ください。ご応募お待ちしております。